

第11次江別市交通安全計画(案)の 意見公募(パブリックコメント)結果について

(意見募集期間:令和3年9月6日から令和3年10月5日まで)

令和3年10月
江別市 生活環境部 市民生活課

意見公募(パブリックコメント)概要

1 意見公募(パブリックコメント)結果

(1) 募集期間:令和3年9月6日(月)~10月5日(火)

(2) 提出意見

・提出者数: 3人

・意見数: 6件

2 ご意見に対する考え方の区分

区分	意見の反映状況
A	意見を受けて案に反映するもの
B	案と意見の趣旨が同様と考えられるもの
C	案に反映していないが、今後の参考等とするもの
D	案に反映しないもの
E	その他の意見

3 ご意見の概要と市の考え方

No.	寄せられたご意見	ご意見に対する市の考え方	意見の反映状況
1	<p>白樺通り周辺に住む住民の一人として懸念しているのが、野幌若葉小学校や野幌中学校の児童・生徒の通学路となる生活道路の交通安全が確保されているか？という点です。通学時間になると、交通誘導員のような方が、信号機付近に立たれていますが、正式名称は北海道道1005号野幌総合運動公園線ですから、交通量が多く、とりわけ大型車がスピードを出して走行している光景がよく見られます。そうした状況を踏まえたうえで、町内会・学校・警察等の行政が連携して、交通安全に対する取り組みを示す必要があると思います。</p>	<p>第11次江別市交通安全計画(案)の基本理念の一つに「人優先の交通安全思想」としており、この思想を基本とした交通安全対策を行うこととしております。</p> <p>その中で、第2部講じようとする施策のうち、4 交通安全活動支援において、自治会・PTA等の団体と市が協働して交通安全運動を行えるよう、連携体制を整備してまいります。</p>	B
2	<p>ここ数年の間で、江別市の開発計画により、我が家が立地するJR野幌駅南口付近の街並みは大きく変わりました。ただ、その地域に住む住民として懸念しているのが、交通量に対して、信号機の数が少ないことです。実際、路地と通りがクロスする交差点における交通事故は、少なくありません。先日、江別警察署に信号機の増設を要望するためのお願いの電話を入れたのですが、警察行政としては、予算の都合上、なかなか難しいとのことでした。市としても、開発計画を打ち出した以上は、交通安全の啓発に努める義務があります。今後の市独自の取り組みがなされることを期待しています。</p>	<p>江別市の交通安全の啓発につきましては、本計画(案)の基本理念であります「交通事故のないまちを目指して」としており、この基本理念に基づき、各種啓発活動を行っております。</p> <p>また、交通安全の対策として、第2部講じようとする施策のうち、信号機等の設置要望を地域の住民と一体となり、関係機関へ要望を行い、交通事故防止のための安全対策とし推進してまいります。</p>	B
3	<p>第11次江別市交通安全計画(案)の策定にあたり、交通安全計画の基本理念として、人優先の交通安全思想の位置づけに、市民として感謝を申し上げます。</p> <p>交通安全は当然のこととして市民一人ひとりの自覚と気づきを生かした取り組みが求められています。</p> <p>横断歩道(信号機のない)での歩行者優先、他県に学びドライバーの意識づけとして、子ども、高齢者がゆっくり安心して渡れるように停止線や、横断歩道の標識など、気づいた時に、共有できる「声」(意見箱)の窓口が活用できると良いと感じています。</p>	<p>第11次江別市交通安全計画(案)における、第2部講じようとする施策のうち、交通安全思想の普及徹底の中の横断歩行者の安全確保において、運転者及び歩行者それぞれに安全を守るための交通安全教育を推進することとしております。</p> <p>ご意見につきましては、交通安全教育に関する具体的な検討を行う際や地域の要望をお受けする際の参考にさせていただきます。</p>	C

No.	寄せられたご意見	ご意見に対する市の考え方	意見の反映状況
4	<p>多岐に亘り、課題や施策が盛り込まれていることを知りました。生活道路での徐行、子ども飛びだしの看板など他地域から学ぶことが多くあります。</p> <p>冬期間の積雪による歩道の確保など、高令になり、地域の手助けだけでは、対応できない事案も、今後関係機関に多く寄せられると思いますが、人優先の交通安全に判断のできる人の力を寄せていただけるようお願いしています。(自身も心がけたいと感じさせられた計画(案)です。)困っている人が、何度も電話をしている場合もあると考えます。対応を求められる担当者は大変ですが、力添えをお願いします。</p>	<p>第11次江別市交通安全計画(案)における第2部講じようとする施策のうち、8 冬季道路交通環境の整備において、冬季の歩行者の安全・安心で快適な通行のため、除雪等による歩行空間の確保に努めるとしております。また、除排雪を中心とした冬季交通の特性に対応した中で、人優先の安全・安心な歩行空間の整備を図る中で対応してまいります。</p>	B
5	<p>江別市立中央小学校の通学路に設置されている押ボタン式信号機(3番通)が押しボタンを押してもなかなか変わらないので改善してほしいです。</p> <p>他の学校近くの信号機だと押しボタンを押したと同時に変わることがほとんどですが、中央小学校そばの信号機は今だに信号が変わってすぐでもないのに変わるのに時間がかかり過ぎます。</p>	<p>今回の信号機に関するご意見につきましては、本計画(案)に対するご意見ということではなく、個別のご意見として取り扱いをいたします。</p>	E
6	<p>高砂駅近くの踏切廃止により信号機の撤去されましたが、バス停や歩行者用トンネルの近くのため歩行者が道路を横断出来ず危険だと思えます。バス道路にもなっていて冬は高い雪山に囲まれ歩行者にはとても危険な箇所と思われれます。再度信号機を設置したほうが良いと思えますが、行政はいつも事故が起きてからでないと対応しないため、半ばあきらめています。</p>	<p>第11次江別市交通安全計画(案)における、第2部講じようとする施策のうち、信号機等の設置要望において、地元自治会と各関係機関へ連携・調整協議をしながら、交通事故防止のための安全対策を推進します。</p>	B

※寄せられたご意見については、できるだけ正確に表すため、個人を特定できる箇所やご意見以外の記述を除き、可能な限り原文のとおり掲載しております。